しまね社会貢献基金登録団体　まつえワニの会

子、孫たちに自然豊かな水辺の環境を島根に残しませんか！

団体の活動、セールスポイント

水辺の外来種生物（主にアカミミガメ）の駆除活動を、2020 年～2021 年度は 5 月から 10 月までほぼ毎日行いました。島根で唯一のアカミミガメ駆除活動市民団体です。

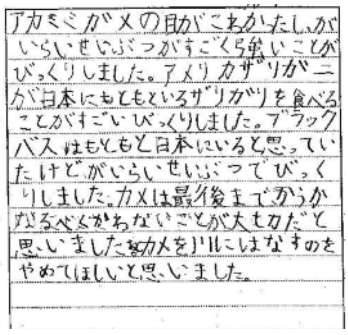
これまでの主な活動
（2020 年）
　ボランティア活動
（2021 年）
・自然公園の魅力アップ事業
・アカミミガメの駆除活動
・小学生の現場見学、学習会
・シニア学習会
・講演会や地元テレビ、新聞等による活動の周知

寄附を受けて取り組みたい事業

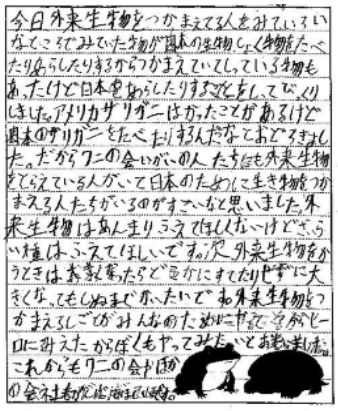
前年度の駆除頭数を目標に、頑張って出動し成果を上げたいと思います。
学校訪問やシニア学習会、マスコミを利用した情報発信のほか、新たに公民館活動にも参加し、地域住民の方への啓発活動も行いたいと思います。

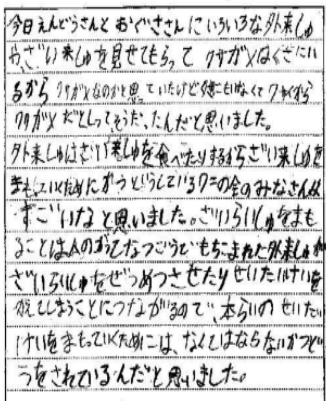
団体の目標

行政や多くの市民が一緒になり、豊かな自然を島根に残すこと


アカミミガメの目がこわかったし、がいらいせいぶつがすごく強いことがびっくりしました。アメリカザリガニが日本にもともといるザリガニを食べることがすごいびっくりしました。ブラックバスはもともと日本にいると思っていたけどがいらいせいぶつでびっくりしました。カメは最後までかうかかるべくかわないことが大切だと思いました。カメを川にはなすのをやめてほしいと思いました。

現場見学をした児童からの感想


今日外来生物をつかまえてる人をみていろいろなことをしみていた。外来生物が日本の生物をたべたりあらしたりするからつかまえていたし、ている生物もあったけど日本でもあらしたりすることをしてびっくりしました。アメリカザリガニはかったことがあるけど日本のザリガニをたべたりするんだなっておどろきました。だからワニの会いがいの人たちは外来生物をてらえている人がいて日本のためにこまき生物をつかまえる人たちがいるのがすごいなと思いました。外来生物はあんまりふえてほしくないけどさいきんはふえてほしいです。外来生物をかうときはお家をたらどもかにすてたりせずに大きくなってもしぬまでかいたいです。外来生物をつかまえるしごがみんなのためにせんでそがピーロに勝えたからぼくもやってみたいとおもいました。これからもワニの会が日本の会社もがんばってほしいです。


今日えんどうさんとおぐさんにいろいろな外来しゅやざりがに来しゅを見せてもらってクサガメはくさいるからクサガメなのかと思っていたけど緑にもなくてクサガメクサガメだとしってそうだったんだと思いました。外来しゅはざりがに来しゅを食べたりするとざりがに来しゅを生もとに戻ないようにしているワニの会のみなさんはすごいなと思いました。ざりがにしゅをまもることは人のおそなっこうにもちまれた外来しゅやざりがにしゅをぜつめつさせたりせいたいけいを戻しきうくとにつながるので、本らいのせいたいけいを生もとにもどすためには、なんとしはならないがつどうをされているんだと思いました。

団体から寄附者へのPR

まつえワニの会は、2020 年から水辺の外来種生物の駆除活動を開始しました。
まつえワニの会のメンバーは、子・孫達に豊かな自然環境を残したいとの思いで活動しています。皆様のご支援をよろしくお願いします。

〒690-0011
松江市東津田町 2252-43
まつえワニの会　　代表　遠藤　修一
tel　090-7961-3014